

みなさんと一緒に各種計画を作り上げていく「市民主体の計画づくり」を進めています。今回は、コロナ禍で顔を合わせて話し合うことが制限されるなか、オンライン等で行ったワークショップをご紹介します!

※「市民主体の計画づくり」とは…みなさんの生活に関する各種計画を策定する過程について知ってもらい、多くの人が参加し、意見を出し合って納得できる計画を市民のみなさんと一緒に作ることです。

地域協働計画 問 たつせがある課 ☎56-0602

大学生が各グループでファシリテーターを務めたことにより、参加者がリラックスして話し合いができました! またプログラムを工夫したことにより打ち解け合って進行することができました!

第1回 夢を語ろう! あなたのやりたいこと、できること協働の第一歩を踏み出す

※参加者がお互いを理解し、対話できるチーム創りに励みました。

第2回 長久手らしさとは? ※長久手らしさを探求しました。

第3回 協働のかたち

※長久手らしいつながりを探求しました。

第4回 解決策を生み出す

※協働を醸成する場を考えました。

第5回 提案作成

※長久手らしい協働の具体策を決めました。

※全回オンラインで実施。



長久手市食育推進計画 問 みどりの推進課 ☎56-0620

全3回のワークショップを通して、これからの食育を考えるため、活発な意見交換を行うことができました!

第1回 現状と課題を整理してみよう!

※「若者の食事づくり、高齢者の孤食」について考えました。

第2回 市民&行政が行う取組みを考えてみよう!

※みなさんから、取り組み・アイデアを発表していただきました。

第3回 計画(案)を考えてみよう!

※市民・地域の取り組みについて意見交換をしました。

※第2回のみオンラインで実施。



今後も、市民のみなさんと「市民主体の計画づくり」を進めて行きます。